2015 年度 DTM 講座　第 1 回

今回の講座内容

1.この講座について

2.DTM とは？　DAW とは？　なにができるのか？

3.DTM に必要な物

4.各回の内容説明

5.その他適当なこと

1 この講座について

FLstudio を用いた音楽制作のやり方を教える目的の講座です.

ゲームには BGM や SE がほぼ必要なため CCS では FLstudio が使用されてます.

フリーで使える BGM や SE もあるけどやはりオリジナリティが欲しいという話.

2 DTM とは？　DAW とは？　なにができるのか？

2.1 DTM とは？

Desk　Top　Music の略称.

つまりパソコンソフトによる音楽制作のことを指します.

2.2 DAW とは？

Digital Audio Workstation の略称.

パソコンで音楽を製作するためのソフト.

複数の企業からさまざまなソフトが出ており，FLstudio もそのうちの一つ

資料末尾にいろんな DAW ソフトの説明を載せておくので興味があれば読んでみてください.

2.3 DTM で具体的に何ができるのか

・曲の作成（ゲームの BGM など）

・効果音の作成

・ボーカロイド曲の作成（ボーカロイドソフトが必要）

・録音した音の編集（録音機は別に必要）

つまり音に関係することならだいたいできる！！

CCS での具体的な DTM 需要

・オリジナルゲームの BGM，SE

・CCS コンピ（CCS メンバーで曲を集めて CD で販売する）

3 DTMに必要な物

必須

・DAWソフトのインストールされたパソコン

・マウス

・イヤホン or ヘッドホン

あると便利な物

・オーディオインターフェース

ボーカルやギターを録音する際に必要．パソコンに内蔵されているものは最低限の能力しかなくノイズが載ってしまうので使いたいならちゃんと買いましょう．

・モニタースピーカー，モニターヘッドホン

一般的なスピーカーやヘッドホンは、ほぼ必ず、人間が心地よいと感じる音に調整されている．しかしそのために別の環境で再生すると音が変わってしまう．モニタースピーカー，モニターヘッドホンはそれを防いで素の音を出してくれる．（観賞用には向かない）

・MIDIキーボード

パソコンにつなげるピアノ鍵盤．ピアノ鍵盤から直接入力ができる．購入する場合は、最低でも37 鍵、できれば49 鍵以上のものにすることをおすすめする．

4 各回の内容（予定）

・1回目　概要説明　ソフトインストール

・2回目　FLstudioの基本操作

ドラムパターンの作り方，ノーツの置き方，プレイリストの使い方
出力方法．

・3回目　音源について

音源とは，音源の使い方，シンセサイザーについて，おすすめフリー音源

・4回目　エフェクトのかけ方　その他便利機能

エフェクトとは，オートメーションクリップ

・5回目　音楽理論Ⅰ

音階，協和音と不協和音，和音の種類

・6回目　音楽理論Ⅱ

コード進行

・7回目　オリジナル作品発表

講座受講者全員がオリジナル曲を一つ作りみんなの前で発表する．
6回目の2～3週間後くらいに行う．前期期末テスト期間にかぶらないようにしたい．

その他

FLstudio インストール方法

講師が教えます．以下のような画面が出れば成功．画面の女の子は FLstudio 公式マスコットの FL ちゃんです．愛でましょう．

FLstudio のいろんなことや機能の使い方が書いてあるページ

週一の講座なんかやってられるか！俺は先に行くぞ！ という人向け．

2014 年度以前の DTM 講座資料をやるのもおすすめです．

・DTM / FL STUDIO の使い方

http://www.floatgarden.net/flstudio/

・FL Studio を使った手探りの DTM

http://filenotfound.blog15.fc2.com/blog-entry-27.html

発表の場

慣れてきたら作品を公開してみて評価してもらうのもいいでしょう

ネット……Soundcloud，twisound，youtube，ニコニコ動画

販売……M3,コミケ

その他……深夜の DTM 一本勝負，etc...

よく使われているDAWソフトの説明(過去資料より再掲)

・Avid ProTools (Win/Mac) ￥1,000,000 以上

その名の通り、プロ向けの DAW です。専用の機材と組み合わせて使用することで、レイテンシー1 ミリ秒以下といった非常に高い性能を発揮します。しかし、フルセットで揃えると数百万円というとんでもない価格になります。5 万円で DAW 単体を購入することもできますが、アマチュアがこの DAW を使用するメリットはありません。

・Steinberg Cubase (Win/Mac) ￥20,000～￥60,000

DAW といえば Cubase というほど有名な DAW です。多くのプロも使用しています。DAW 用プラグインのデファクトスタンダードである VST 規格を策定した企業が開発しているため、プラグインとの相性で困るということはまずありません。

・Cakewalk Sonar (Win) ￥20,000～￥60,000

なんでもこなせる多機能な DAW です。他の DAW のいいところをすべて取り入れたような機能の多さが特徴です。機能の多さが故に、使いこなすまでに時間がかかります。付属音源の質が高く、そのために購入する人もいます。

・CakewalkMusic Creator

SONARの妹。SONAR よりはシンプルで分かりやすい。初心者向け。

エディションは『Music Creator』(0.7 万)、『MIDI Rec Pack』(1 万)、『Audio Rec Pack』(1.5 万)安すぎﾜﾛﾀ

・Apple Logic (Mac) ￥17,000

Apple 謹製 DAW です。Apple らしい、しっかりと考えられた UI を持っています。それなりに使えるサンプリング音源やシンセサイザーが大量に付属しています。

・Ableton Live (Win/Mac) ￥10,000～￥70,000

その名の通り、ライブパフォーマンス用の機能が豊富な DAW です。Live 用のコントローラーが、多数販売されています。クラシックなどのジャンルには不向きです。

・Image-Line FL Studio (Win) ￥5,000～￥30,000

CCS 内でのシェアがトップの DAW です。他の DAW とは異なる作曲コンセプトがあり、独特な UI を持っています。その UI から、ダンスミュージックの制作に最適だと言われています。柔軟なオートメーションや、使いやすいピアノロールなどに定評があります。UI はすべて英語で、日本語化はできません。